

行政報告

鈴木良雄議長 おはようございます。

本日の会議に先立ちまして、市長より行政報告したい旨の申し出がありますので、これを受けることといたします。

目黒栄樹市長。

(目黒栄樹市長登壇)

目黒栄樹市長 おはようございます。

3月4日金曜日に発生しました、市営バス、致芳・平野・公立置賜総合病院線の事故につきましてご報告を申し上げます。

この事故は、平成17年3月4日午前8時50分ごろ、長井市歌丸町地内におきまして、公立置賜総合病院へ向かっておりました市営バスに、今泉方面から長井市内に向かっておりましたライトバンがスリップをし対向車線にはみ出し、同バスの正面に衝突したものでございます。

この事故でバスの乗客3名と運転手が負傷をしましたので、乗客の皆さんは救急車で公立置賜総合病院に搬送し、ご家族にも連絡をいたしました。乗客の3名の方には月曜日に再度受診をいただき、CT撮影等をしていただきました。打撲の症状であるとの診断であります。運転手の方も同様な症状であります。

当日の事故後、代替の車両としまして市のキャラバン車を利用して運行を継続いたしましたが、月曜日からは代車のマイクロバスで運行しているところであります。

今後も安全運転に配慮して市営バス運行に努めてまいりたいと思います。以上です。

鈴木良雄議長 行政報告が終わりました。

鈴木良雄議長 これより本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、安部嘉徳選挙管理委員会委員長より本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

日程第1 議案第31号 平成16年度長井市一般会計補正予算第10号外9件

鈴木良雄議長 日程第1、議案第31号 平成16年度長井市一般会計補正予算第10号より日程第10、議案第39号 平成16年度長井市水道事業会計補正予算第4号までの以上10件を一括議題といたします。

予算特別委員会審査報告

鈴木良雄議長 予算特別委員会の審査の報告を求めます。

大沼久委員長。

(大沼久予算特別委員長登壇)

大沼久予算特別委員長 おはようございます。

今定例会において予算特別委員会に付託になりました議案第31号 平成16年度長井市一般会計補正予算第10号を初め、特別会計補正予算7件、水道事業会計補正予算1件の合計10議案について審査いたしました経過と結果についてご報告を申し上げます。

開 議

予算特別委員会は、会議日程に従い、去る3月4日本会議終了後開催し審査が行われたところであります。

予算の審査に当たりましては、各補正予算の概要について担当課長より説明を受け、細部審査が行われたところであります。その詳細につきましては、議長を除く全員で構成する委員会審査でありますので、ここで再び審査の状況、経過などについて述べることを省略させていただき、後刻会議録によりご承知くださるようお願い申し上げます、審査の結果のみ報告を申し上げます。

議案第31号 平成16年度長井市一般会計補正予算第10号については、起立多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、議案第32号 平成16年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第3号、議案第33号 平成16年度長井市物品調達特別会計補正予算第1号、議案第34号 平成16年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第2号、議案第35号 平成16年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計補正予算第2号、議案第36号 平成16年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算第1号、議案第37号 平成16年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第2号、議案第38号 平成16年度長井市介護保険業特別会計補正予算第2号、議案第39号 平成16年度長井市水道事業会計補正予算第4号、議案第40号 平成16年度長井市一般会計補正予算第11号の9件につきましては、いずれも起立全員をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が審査の結果であります。当局におかれましては、審査の過程で委員各位より出されました質疑、意見については十分意を用いられ事務の執行に当たられるよう申し上げます、予算特別委員会の審査の報告を終わります。

鈴木良雄議長 委員長の報告が終わりました。

ただいまの報告に対しご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

鈴木良雄議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

これより採決を行います。

まず、日程第1、議案第31号 平成16年度長井市一般会計補正予算第10号の1件について、討論の通告がありますので発言を許可いたします。

議席番号15番、藤原民夫議員。

(15番藤原民夫議員登壇)

15番 藤原民夫議員 私は、議案第31号 平成16年度長井市一般会計補正予算第10号について、10款4項4目図書館費の中の4節共済費の臨時職員社会保険料並びに5節賃金の臨時職員賃金の計上について反対する立場から討論をいたします。

この予算は17年度一般会計予算案に連動するもので、職員募集の結果、採用を決定した5名を、年度内に訓練し新年度の開館に備えるための措置ということと伺っております。採用された方々はいずれも司書の資格を持っておられるということで、図書館利用者の立場からも喜んでいるところであります。

ところで、新年度から図書館運営の見直しが図られるということであり。人員体制の見直しでは、現在の正職員4名、館長1名、一般職2名、技士1名と定時補助職員1名であります。この体制を見直して、正職員を館長1名と司書資格を有する一般職1名の計2名のみとして、新たに定時補助職員4名、主にカウンター業務を担当するということでもあります。さらに、移動図書館担当の定時補助職員2名の8名体制で運営を図っていく計画というふうに伺っております。

さらに、休館日を毎週月曜日と年末年始のみとして、祝日、第3日曜日は開館する。また、開館時間も夜7時まで。祝日や土・日曜日は定時補助職員の時差出勤で対応するというところで

あります。このことについては、勤労者の利用度の高い図書館利用者の間でもかねてからの要望もあったのではないかと思われ、評価できる側面もあると思っております。

問題は、こうした図書館運営体制について、正職員2名と臨時職員4名、移動図書館担当2名という大幅な人員体制の入れかえで果たして利用者の要望にこたえることができるのかということにあります。

一つは、開館時間の延長対応の中で、土日・祝日や夜間の開館の場合、定時補助職員のみでの対応となったりするわけで、館内の警備・防災体制の問題。二つ目は、人員体制の見直しが先行し過ぎて、肝心の老朽化が激しい施設への維持管理、特に防災体制への配慮が欠けているという問題。三つは、せっかく高価な投資を行って図書館システムを立ち上げたにもかかわらず、業務の多忙化のため、いまだもって蔵書目録の発行さえなされていないという問題。四つ目は、行政資料や郷土資料などの相談などのレファレンスサービスがどうなるのかといった不安であります。

なお、この問題に関して平成16年12月3日に開かれた教育委員会の会議録を読ませていただきますと、その中で教育長が次のように発言をしておられます。「嘱託職員7名を雇っても、正職員1名ほどの費用で済む」。このたびの措置はこのような発想のもとで行われたものであったのかと、そういう思いを起こさせ、図書館が果たしている地域文化への大きな貢献度合いから考えた場合、極めて不適切な発言ではないか、また、市職員の果たしている業務をそのような立場から評価したこのたびの提案であったのかと改めて遺憾の意を込め、反対の討論といたすものであります。

鈴木良雄議長 以上で通告による討論が終わりました。

これより採決いたします。

予算特別委員長の報告は、議案第31号は原案可決であります。予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立多数)

鈴木良雄議長 起立多数であります。

よって、議案第31号は予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第2、議案第40号 平成16年度長井市一般会計補正予算第11号の1件について、討論の通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

予算特別委員長の報告は、議案第40号は原案可決であります。予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

鈴木良雄議長 起立全員であります。

よって、議案第40号は予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第3、議案第32号 平成16年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第3号から日程第9、議案第38号 平成16年度長井市介護保険特別会計補正予算第2号までの以上7件について、討論の通告がありませんので討論を終結し、一括して採決いたします。

予算特別委員長の報告はいずれも原案可決であります。予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

鈴木良雄議長 起立全員であります。

よって、議案第32号、議案第33号、議案第34号、議案第35号、議案第36号、議案第37号、議案第38号の以上7件は予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第10、議案第39号 平成16年度長井市水道事業会計補正予算第4号の1件について、討論の通告がありませんので討論を終結し、採決いたします。

予算特別委員長の報告は、議案第39号は原案

可決であります。予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

鈴木良雄議長 起立全員であります。

よって、議案第39号は予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

日程第11 市政一般に関する質問

鈴木良雄議長 次に、日程第11、市政一般に関する質問を行います。

ここで申し上げますが、3月定例会は市議会の申し合わせにより、会派代表、政党代表、個人の順に質問を行うこととされております。なお、会派代表質問に限り関連質問を認めます。

質問の時間は答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

初めに、代表質問を行います。

それでは、順次指名をいたします。

大沼 久議員の質問

鈴木良雄議長 順位1番、議席番号13番、大沼久議員。

(13番大沼久議員登壇)(拍手)

13番 大沼 久議員 おはようございます。

3月定例会に当たり、新政会を代表いたしまして質問をいたします。

施政方針により、「改革・前進・全員参加」の基本方針で進めてこられた行財政改革の実施計画も、6年余の間で総負債額を386億円から348億円に、38億円、約10%減とされた。また、平成16年度の公債費は21億9,000万円であったが、平成17年度からは15億6,000万円程度となり、単

年度で6億3,000万円、約30%の減となる。

職員数については、400名から338名に削減していく予定を示され、62名、約15%の減員となり、人件費では29億6,000万円から24億8,000万円となり、4億8,000万円減じ、約16%の削減となっている。数字の上でも具体的成果となっており、これは県内でトップであり、全国でもトップクラスであると自負されております。

「協働・創造・未来の鼓動 実感“ながい”」の基本構想のもと、現状を見詰めたまちづくりを推進することとしており、国の三位一体の改革を体しながら、地方分権、地方主権を地方の立場から主張していく決意を言われております。地方分権、地方の確立に向けた目黒市政を評価できるものと考えます。

市政運営としましては、学校給食共同調理場の搬送業務から調理業務及び一部維持管理業務の委託により、2億円より1億1,000万円と9,000万円減じ、45%の減となったこと。はなぞの保育園の保育業務を社会福祉協議会へ移管されたこと。このことにより補助金の削減対応と雇用創出の効果を出し得ること。公務員制度改革が国で進まない中、庁内の給与制度改革プロジェクトチームの立ち上げによる、適切な職務職階制度の導入による給与制度改革に踏み切られたこと。さらに、民間委託へと推進することへの方向性を示されました。

また具体的には、長井ダム周辺環境整備では、単なるスキー場や施設整備だけではなく、コミュニティセンターとしてオールシーズン多機能を持たせること。ここには、散歩や孫の子守をする人たちが自由にいつでも使える施設にするということを考えてみてはいかがでしょうかと思います。

最上川フットパス構想では、川と水を中心とした一体的構想の実現へと大いに市民参加を求められたものと考えます。全市的発想でつつじ公園、あやめ公園等も含めて検討することを希望したいものであります。